平成28年度第1回越前市地域公共交通会議資料

【報告事項1】

平成27年度福井鉄道福武線 月別乗車人員

(単位:人、%)

		26年度				27年度						増	減				各月まで	
	定期	定期外	計	通勤	通学	定期計	定期外	計	通勤定	期	通学定	期	定期外		計		累計の増	曽減
4月	80,456	77,243	157,699	26,066	59,360	85,426	85,230	170,656	1,084	104.3	3,886	107.0	7,987	110.3	12,957	108.2	12,957	108.2
5月	87,360	82,116	169,476	26,346	66,348	92,694	82,197	174,891	548	102.1	4,786	107.8	81	100.1	5,415	103.2	18,372	105.6
6月	84,704	70,723	155,427	25,744	64,386	90,130	74,711	164,841	718	102.9	4,708	107.9	3,988	105.6	9,414	106.1	27,786	105.8
7月	80,988	78,289	159,277	26,344	59,178	85,522	80,621	166,143	50	100.2	4,484	108.2	2,332	103.0	6,866	104.3	34,652	105.4
8月	72,236	79,246	151,482	26,070	50,986	77,056	83,035	160,091	718	102.8	4,102	108.7	3,789	104.8	8,609	105.7	43,261	105.5
9月	76,662	74,660	151,322	26,112	56,876	82,988	75,264	158,252	1,534	106.2	4,792	109.2	604	100.8	6,930	104.6	50,191	105.3
10月	81,874	81,845	163,719	27,852	62,018	89,870	81,126	170,996	2,788	111.1	5,208	109.2	△ 719	99.1	7,277	104.4	57,468	105.2
11月	81,056	75,771	156,827	26,582	60,676	87,258	74,790	162,048	2,386	109.9	3,816	106.7	△ 981	98.7	5,221	103.3	62,689	105.0
12月	83,186	90,483	173,669	26,602	59,890	86,492	80,056	166,548	1,798	107.2	1,508	102.6	△ 10,427	88.5	△ 7,121	95.9	55,568	104
1月	87,022	79,621	166,643	26,484	61,224	87,708	85,694	173,402	1,644	106.6	△ 958	98.5	6,073	107.6	6,759	104.1	62,327	103.9
2月	75,634	78,268	153,902	25,214	55,448	80,662	74,127	154,789	2,848	112.7	2,180	104.1	△ 4,141	94.7	887	100.6	63,214	103.6
3月	70,748	104,359	175,107	26,568	46,200	72,768	88,254	161,022	1,820	107.4	200	100.4	△ 16,105	84.6	△ 14,085	92.0	49129	102.5
累計	961,926	972,624	1,934,550	315,984	702,590	1,018,574	965,105	1,983,679	17,936	106.0	38,712	105.8	△ 7,519	99.2	49,129	102.5		

※H27利用目標:1,936,000人

(参考)

(単位:人、%)

(2.1)																	\— I— :	, , , , , ,
		25年度				26年度						増	減				各月まで	 の
	定期	定期外	計	通勤	通学	定期計	定期外	計	通勤定	期	通学定	期	定期タ	4	計		累計の増	曽減
4月	77,016	82,563	159,579	24,982	55,474	80,456	77,243	157,699	1,060	104.4	2,380	104.5	△5,320	93.6	△1,880	98.8	△1,880	98.8
5月	86,334	88,410	174,744	25,798	61,562	87,360	82,116	169,476	1,406	105.8	△380	99.4	△6,294	92.9	△5,268	97.0	△7,148	97.9
6月	82,942	71,831	154,773	25,026	59,678	84,704	70,723	155,427	1,610	106.9	152	100.3	△1,108	98.5	654	100.4	△6,494	98.7
7月	78,406	79,745	158,151	26,294	54,694	80,988	78,289	159,277	1,436	105.8	1,146	102.1	△1,456	98.2	1,126	100.7	△5,368	99.2
8月	67,240	80,703	147,943	25,352	46,884	72,236	79,246	151,482	1,506	106.3	3,490	108.0	△1,457	98.2	3,539	102.4	△1,829	99.8
9月	73,630	74,779	148,409	24,578	52,084	76,662	74,660	151,322	650	102.7	2,382	104.8	△119	99.8	2,913	102.0	1,084	100.1
10月	79,414	85,160	164,574	25,064	56,810	81,874	81,845	163,719	794	103.3	1,666	103.0	△3,315	96.1	△855	99.5	229	100.0
11月	78,988	80,356	159,344	24,196	56,860	81,056	75,771	156,827	896	103.8	1,172	102.1	△4,585	94.3	△2,517	98.4	△2,288	99.8
12月	81,560	83,706	165,266	24,804	58,382	83,186	90,483	173,669	746	103.1	880	101.5	6,777	108.1	8,403	105.1	6,115	100.4
1月	84,156	82,051	166,207	24,840	62,182	87,022	79,621	166,643	890	103.7	1,976	103.3	△2,430	97.0	436	100.3	6,551	100.4
2月	72,460	72,722	145,182	22,366	53,268	75,634	78,268	153,902	568	102.6	2,606	105.1	5,546	107.6	8,720	106.0	15,271	100.9
3月	65,204	92,305	157,509	24,748	46,000	70,748	104,359	175,107	1,390	106.0	4,154	109.9	12,054	113.1	17,598	111.2	32,869	101.7
計	927,350	974,331	1,901,681	298,048	663,878	961,926	972,624	1,934,550	12,952	104.5	21,624	103.4	△1,707	99.8	32,869	101.7		

【報告事項2】

■越前市内を運行している路線バスの実績について【H26.10.1~H27.9.30】

■路線の概要 1

		起点	経 由 均	A 終点	利 用 目 的
武生	越前海岸線	越前武生馬	八田・織田	かれい	前 越前町から越前市内各高校への通学,通勤及び通院・買物
池	田 線	越前武生馬	ス谷・稲荷・和紙の里	越前武生	沢 池田町から越前市内各高校への通学及び生活路線(通院・買物)、武生高池田分校への通学路線
南	越線	シピィ	越前武生駅・武生東高	和紙の	□ 武生駅(JR·福武線)~東高への通学及び今立地区~旧武生市街地間の通勤及び生活路線(通院・買物)
王子伯	保河野海岸線	越前武生易	₹ 妙法寺口・松森・JR∃	三子保駅 糠 長	南越前町からの越前市内への各高校への通学及び生活路線(通院・買物)
武生越前	j海岸線(安養寺	越前武生場	陶芸館・織田	越前	#越前町及び安養寺地区から越前市内各高校への通学及び通勤
白	山 線	越前武生易	菖蒲谷・土山	千 合	宇白山地区~旧武生市街地間の通勤・通学及び生活路線(通院・買物)
池田	線(入谷線)	越前武生易	味真野・	入	・味真野地区~旧武生市街地間の通勤及び生活路線(通院・買物)
南越	線(赤坂線)	シピィ	越前武生駅・武生東高・	和紙の里赤	武生駅(JR·福武線)~東高への通学及び今立地区~旧武生市街地間の通勤

■路線の概要 2					<u>H27年度</u>
	路線距離	運行回数	乗降客数	前年比	
	km	日	人	%	補助
				前年比	
武生越前海岸線	33.8	5.4	85,540	98.5%	国・県・市町
池田線	52.4	5.0	34,372	98.5%	国・県・市町
南 越 線	12.9	8.0	58,001	98.5%	国・県・市町
王子保河野海岸線	25.2	3.8	26,438	98.9%	国・県・市町
武生越前海岸線(安養寺線	31.3	1.0	14,550	100.0%	県・市町
白 山 線	17.9	1.7	8,265	97.1%	市町
入 谷 線	13.6	2.8	9,131	99.6%	市町
南越線(赤坂線)	13.4	1.0	2,106	99.1%	市町

■現況と課題

- ・運賃収入の柱となる学生の通学定期及び通勤定期利用者恒常的に減少傾向。
- ・市民バスも含めバス時間に合わせた生活スタイルの構築は定着してきている。 特に福祉バス制度利用者に定着。
- ・少子化及び運転免許なしの高齢者の減少。

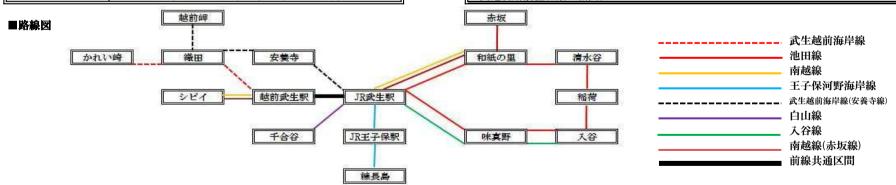
*課題

*現況

・高いマイカー依存度打破に向けた有効な利用喚起策が不明確。※マイカー規制区間設置。

福井鉄道株式会社

- ・利用者のニーズに応えるための施策(増便・運賃の低減等)の推進には、経費増や法的制 約等のリスク・制限が伴なうため、収入減が続く現況下の対応に限界がある。
- ・安全・サービス面における利用客からの信頼の獲得によるコミュニティバスを含めた公共 交通利用活性化策の創出。



■事業の今後の改善点

- ○高校生(中学生)を対象とした割引定期券について自治体・学校を通じて利用促進を図る。
- ○高齢者を対象とした割引定期券について自治体・高齢者団体を通じて利用促進を図る。
- ○利便性向上に向けた「フリー乗降」の新設・増設を図る。
- ○地域との意見交換を行い公共交通のより一層の充実を図る。(路線経路の見直し、停留所の増設・移設等)
- ○地域のイベント等に参加して「路線バスの乗り方裁室」の開催で広報活動を行い利用促進を図る。
- ○地区・町内単位で実際の路線バス乗車体験を実施して理解と利用促進を図る。

【報告事項3】

市民バスの平成27年度実績について

1 年度別利用者数の推移

平成26年度との比較について、武生エリアにおいては4.6%の増加、今立エリアにおいては15.9%の減少、福祉バスは横ばい、全体としては1.3%の増加となった。

2 ルート別利用者数の推移

平成26年度と比較して利用者数が増加したルートは、市街地循環北ルート、市街地循環南ルート、吉野・大虫ルート、坂口・神山ルート、国高・北日野ルート、味真野・北新庄ルートの6ルートであった。特に国高・北日野ルートについては、平成26年度と比較して16.4%の伸び率であった。

今立ルートの利用者数については、水間ルートは前年と横ばいであったが、 月尾ルート、服部ルートにおいて、平成26年度と比較して利用者数が減少 した。

3 各ルートのダイヤ別利用状況の主なポイント

- (1) 武生エリア
 - ・市街地循環ルートの全ての便(第1便~第8便)において、県の補助対象 基準である1便当たりの平均利用者数が5人以上であった。
 - ・郊外ルート(6ルート)の第1便、第2便において、県の補助対象基準である1便当たりの平均利用者数が5人以上であった。
- (2) 今立エリア
 - ・1 便当たりの平均利用者数が 5 人以上となったのは、水間ルートの第 1 便のみである。
 - ・月尾、水間、服部ルートの第3便において、平成26年度と比較して20% 以上減少した。

4 運転免許自主返納の状況

本市では、運転免許を自主返納した65歳以上の市民に対して、市民バスの無料乗車券を交付している。平成27年度の交付件数は143件であり、平成26年度と比較して大きく増加した。理由としては、越前交通安全協会による周知活動やいきいきふれあいのつどいにおける周知活動等が挙げられる。

また、無料乗車券の利用者数(延べ人数)も、前年と比べて増加しており、制度創設以降着実に増加している。無料乗車券の保有者数が増えているほか、ほぼ毎日のように市民バス(市街地循環ルート)を利用されている方がいることが、増加理由の一つとなっている。

【協議事項1】

平成29年度からの運行見直しの考え方について

1 越前市市民バス運行の目的

市民バスは路線バスの運行のない交通の不便な地域に住む人に対し、最小限の移動手段を提供し、通院、買い物等の日常生活を支援する。

2 市民バスの現状

- (1) 利用者アンケートの結果
 - ・利用者アンケートの結果、60代以上の利用者が全体の約9割を占めている。
 - ・全体の利用者の内、女性が約8割を占めている。
 - 「満足である」、「大変満足である」と回答した人は全体の約8割を占めている。
 - ・商業施設等への停留所設置、滞留時間を長くしてほしいという意見があった。
- (2) 非利用者アンケートの結果
 - ・市民バスを必要であると回答した人は全体の約9割を占めている。
 - ・市民バスの改善に求めることは、「運行本数の増加」、「都合の良い時間に運行 している」、「他の公共交通との乗り換えがスムーズ」と回答した人が多かった。

3 見直しの基本方針

- (1) 現行の運用内容を基本としつつ、利便性向上に向けたダイヤ・ルートの見直しを行う。
 - ① 市街地循環北ルート:商業施設付近への停留所設置によるルートの延伸と それに伴うダイヤの見直し
 - ② 国高・北日野ルート:商業施設の滞在時間を増やすためのダイヤ見直し
- (2) 路線バス、JR、福井鉄道等を含めた地域公共交通全体の中で市民バスの利用促進を図る。
 - ① 他の公共交通機関の乗換えに配慮したダイヤの見直し
 - ② 越前市と鯖江市とのバスの接続検討(協議事項(3))
- (3) 本市が取り組んでいるまちづくりと連携しながら市民バスの利用促進を図る。
 - ① 高齢者の事故防止等、安全・安心なまちづくりを進めるために、高齢者の運転 免許自主返納に対する支援の拡充を検討
 - ② 現在、本市出身の絵本作家かこさとし氏の協力のもと、武生中央公園の再整備等を通じて、本市のPRに取り組んでいる。昨年度、かこ氏から提供された楽譜をもとに、市民バスの発車メロディーの導入を検討

平成29年度からの運行見直し一覧(案)

平成28年5月16日現在

	ルート	見直しの内容					
	街地循環南、③吉野·大虫(大虫 E子保·南、⑥国高·北日野(北日 庄、⑧白山·大虫	・「市役所前」停留所の移設。					
①市街地循環北ルート		●ハーツたけふ付近ヘルートを延伸(第3便~第8便) ●第1便、第2便のルートは現行どおり。 【停留所】 ・「芝原四丁目(仮称)」停留所を新設する。 【ダイヤ】 ・延伸に伴うダイヤの見直し。 ・市街地循環南ルート等のダイヤをなるべく維持しつつ、ダイヤを編成する。 ・運行終了から開始までの間隔を10分程度確保する。					
②市街地循環南ルート		【停留所】 ・利用者数の増加に伴う、「妙法寺・ワイプラザ武生南店」停留所表示板の増設。 【ダイヤ】 ・運行終了から開始までの間隔を10分程度確保するためにダイヤを見直す。					
②主服 土 中 川 「	(吉野編)	現行どおり					
③吉野・大虫ルート	(大虫編)	現行どおり					
④坂口·神山		現行どおり					
⑤王子保・南ルート		現行どおり					
⑥国高・北日野ルート	(国高編)	・第2便と第3便の運行間隔を9分から53分遅らすことで、武生楽市の滞在時間を増やす(90分)。 ・「長土呂」停留所の移設及び表示板の増設					
	(北日野編)	・第2便と第3便の運行間隔が10分から20分にすることで、みつわの滞在時間を増やす。					
⑦味真野・北新庄ルート		現行どおり					
⑧白山・大虫ルート		現行どおり					
⑨月尾ルート		岡本幼稚園の認定こども園移行に係る暫定措置の終了に伴う「岡本保育園」停留所の廃止。					
⑩水間ルート		現行どおり					
⑪服部ルート		現行どおり					

「市役所前」停留所の移設

【ルート図】



●東に約30m移設し、仁愛大学アンテナショップ駅前サテライト前に設置する。

【現況】



【移設先停留所の位置(案)】

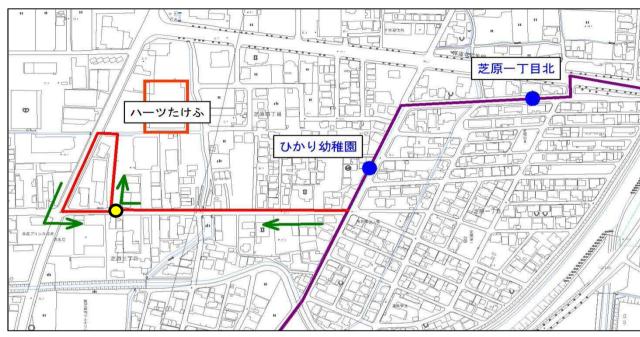


市街地循環北ルートの延伸と停留所の新設

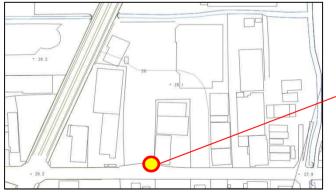
【ルート図】

市街地循環北ルート 12芝原一丁目北 13ひかりめ稚園 14平出三丁目 19平出二丁目 新保町 17太田新保 一丁目西 7北府駅 18武生年金事務所 越前市役所 19新町・シピイ前 ②JR武生駅 20県合同庁舎 ③市役所前 27蔵の辻 26タンス町通り口 越前市中央図書館 岡本町 ②文化センター・ 中央図書館

【位置図】



- 第3便~第8便において、ハーツたけふ付近を通過できるよう
 - ルートを延伸する。(赤線のとおり)
- 「芝原四丁目(仮称)」停留所を新設する。
- 通勤、通院利用者等に配慮し、第1便、第2便は 現行どおり運行する。(紫線のとおり)

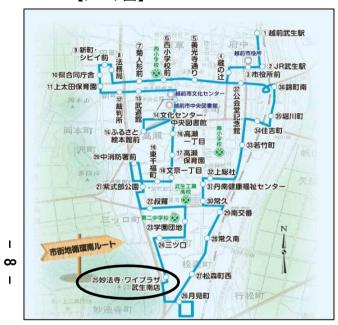


【新設停留所位置(案)】

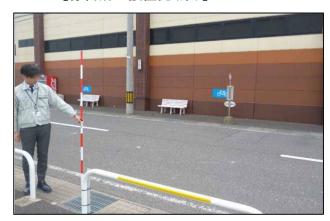


市街地循環南ルートの「妙法寺・ワイプラザ武生南店」停留所表示板の増設

【ルート図】



【停留所の設置先(案)】



【位置図】



●道路の向かい側(東側)に新しい停留所表示板を設置する。



国高・北日野ルート(国高編)の「長土呂」停留所の移設及び停留所表示板の増設

湯楽里へのアクセス(例)

(のろっさ) 第1使 高木町 8:40発 ⇒ JR武生駅 9:05着

議業里無料シャトルパス JR武生駅 9:55発 → 温楽里 10:12着 深楽型無料シャトルパス 温楽里 15:55発 → JR武生駅 16:15着 [のろっご 第4년 JR武生駅 16:25発 → 高木町 16:51着

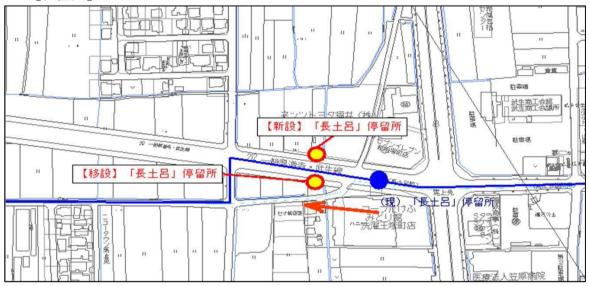
【ルート図】

越前市役所

⑦JR武生駅

10塚町南

①横市町・ 武生楽市前 【位置図】



●現停留所を西に約60m移設するとともに、その道路の向かい側に停留所を新設する。

【現況停留所の道路向かい側(北側)】



【移設先停留所の位置(案)】



【新設停留所の位置(案)】



月尾ルート「岡本保育園」停留所の廃止

【ルート図】 【位置図】 【時刻表】





●認定こども園移行に伴うスクールバスの暫定措置として実施し、対象者がいなくなったことによる廃止

【現 況】





【協議事項3】

越前市と鯖江市のバスの接続について

1 前回(平成28年2月9日)の会議内容

越前市と鯖江市の接続のための検討内容(案)について下記2案を提案

- (1) 市民バスのろっさ水間ルートを活用した接続の検討
- (2) 路線バス南越線(赤坂線)を活用した接続の検討

2 検討内容(案)に対する考え方

(1) 越前市と鯖江市をバスで接続する目的

	越前市	鯖江市
利用促進を図る	・越前市東部地域の	河和田地区、北中山地区の
主な利用者	一般住民(高齢者)	学生、社会人
		• 観光客
移動の目的	・通院、買い物等	・通学、通勤等
		・観光
移動の目的地	・鯖江市の中心部等	・武生東高等学校等
		・和紙の里等

(2) 路線バスと市民バスの役割分担

	路線バス	市民バス
運行主体	運行事業者 (民間事業者)	越前市
運賃	乗車区間に応じて設定	一律100円
運行の目的	・通勤、通学、通院等の日常生活の	路線バスのない交通不便地域にお
	移動手段	いて、必要最小限の移動手段
	・行政区域をまたがるルートの運行	

(3) 基本方針

- ・利用者(越前市、鯖江市)のニーズを満たすために、日常生活の移動手段が必要である。
- ・行政区域をまたがるルートの運行に該当する。

⇒路線バス南越線(赤坂線)の延長による接続が望ましい。

3 接続にあたって配慮すること

- ・越前市東部地域から乗り継いで、鯖江市の中心部に移動することかできるダイヤの設定
- ・路線バスの持続可能な運行を目指し、利便性と経費の適切なバランスをとる。
- ・国や県の支援制度を最大限に活用して、経費を最小限におさえる。
- ・既存の路線バスの利便性を確保する。

【協議事項4】

越前市市民バス「のろっさ」 ダイヤ見直し検討スケジュール

